



ニュージャージー 補習授業校通信

土曜日は日本の教育を

漢字書き取り 一年間の取り組み

中高等部は四月より七回にわたり、初等部一年生から五年生までに学習した漢字について書き取りの確認テストを行ってきました。初回のテストで合格できなくても、再テストを目指して復習し合格する生徒が多数

中高等部 7回の漢字書き取り平均		
%表示	初回合格率	最終合格率
中1	10.3	63.0
中2	29.0	70.0
中3	41.0	62.0
高1	53.0	96.0
高2	5.2	56.0

おりました。初めは初等部一年生の漢字ですが、回を重ねるごとに、出題される漢字が難しくなりました。

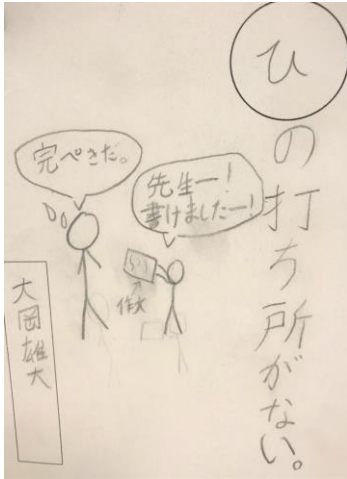
それでもこの一年間意欲を切らすことなくよく取り組んだと思います。その結果が上段の表に表れています。

例えば中等部一年生初回の合格率は約10%でしたが、最終合格率は63%になっています。どの学年の生徒も飛躍的に向上しており、取り組んだ分着実に力がついてきたようです。

「継続は力なり」漢字は書かなければ忘れる一方です。ぜひ今後も漢字の書き取りを続けて行きましょう。

いつも驚かされる子供達の作品

初等部四年一組、大岡雄大さんの作品、何か日常の生活感が出ていて、ほほえましく感じ思わず足を止めて見入ってしまいました。



作文を提出しているところが本校らしいと思えました。

廊下に貼り出されている作品には、いつも新鮮な驚きがあります。子供達の発想や表現力の豊かさには感心してしまいます。

さらに一つ一つ丁寧に仕上げていると感心する作品もあります。



初等部三年一組、ロミオチアさんの「音読かるた」、【薬】もその一つです。他にも多数素晴らしい作品が展示してあります。保護者の皆様、ぜひご覧ください。

第三十九号

令和二年

二月二十九日

発行